

平成26年度 当初予算

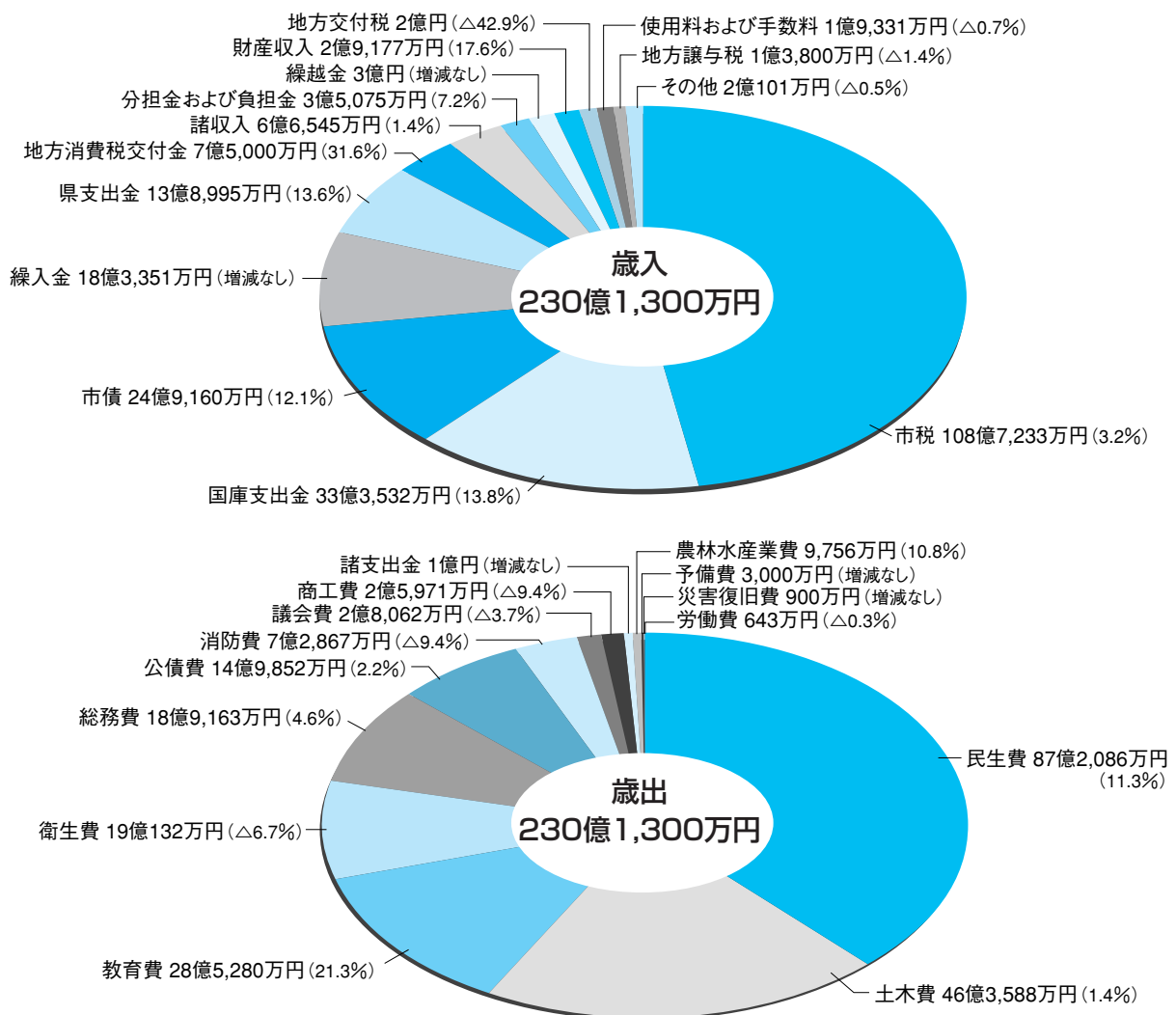
平成26年度当初予算は、一般会計・特別会計・企業会計の総額で355億8,740万円（前年度比3.7%増）となりました。歳入の中心である市税は、景気回復基調であることから、約3億3,700万円の増収を見込みました。一方、歳出は、連続立体交差事業や駅周辺土地区画整理事業、またそれらの事業に付随して実施される街路事業などの本格化に加え、（仮称）知立市中央子育て支援センターの建設などにより大きく増加しています。大型事業をはじめ各種事業の実施に係る事業費は年々増加しており、依然として厳しい財政状況になっています。

そのような状況の中、第5次総合計画で目指す将来像「輝くまちみんなの知立」の実現に向けて、引き続き「安心・安全」、「子育て支援」を中心とする市民ニーズに対応した事業への予算配分を行いました。

▶ 問合せ 企画政策課 財務係 ☎95-0146

1. 一般会計 総額230億1,300万円（前年度比 12億7,800万円 5.9%増）

（ ）内は対前年度増減率（△は減）



2. 特別会計 総額109億1,420万円（前年度比 4億4,270万円 4.2%増）

3. 企業会計（水道事業） 総額16億6,020万円（前年度比 4億3,590万円 20.8%減）

会計名	予算額	前年度比
国民健康保険	54億4,040万円	1.9%増
公共下水道事業	17億9,920万円	4.6%減
土地取得	80万円	27.3%減
介護保険	30億320万円	13.5%増
後期高齢者医療	6億7,060万円	11.8%増

内訳

収益的支出	11億9,620万円
資本的支出	4億6,400万円

平成26年度 当初予算 主要事業の紹介

子育て支援

(仮称) 知立市中央子育て支援センター建設事業 4億5,390万円 (子ども課)

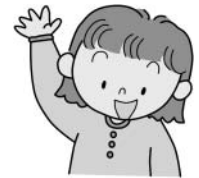
子どもと家庭に関する総合的な支援を目指し、中核となる子育て支援センターを建設



少人数学級事業 2,102万円 (学校教育課)

きめ細かな指導対応教員配置事業 1,891万円 (学校教育課)

きめ細かな学校教育を推進するために小学校3・4年生の1学級35人を超える学校に学級担任を市費で配置し少人数学級を実施
小学校5・6年生で35人を超える学校にきめ細かな指導対応教員を配置



魅力ある学校設計事業 500万円 (学校教育課)

各小中学校が特色ある教育活動を推進するために必要な経費を支給

子どもサポート教員配置事業 2,364万円 (学校教育課)

特別な支援を必要とする児童・生徒等への教育的支援を行うために各小中学校にサポート教員を1人配置



医療的支援員配置事業 270万円 (学校教育課)

知立東小学校に設置予定の肢体不自由学級に医療的支援員を1人配置

安心・安全

ゾーン30設置事業 11万円 (安心安全課)

生活道路における歩行者等の安全を確保するために啓発看板等を作成

知立市防災シンポジウム事業 33万円 (安心安全課)

災害時相互応援協定を締結している各自治体の首長と防災対策や災害時の相互応援の意見交換、講演等を行うシンポジウムを開催

自主防災活動活性化事業 95万円 (安心安全課)

自主防災組織が効果的に活動できる組織づくりを支援するために状況調査および防災リーダー養成講座を実施

防災行政ラジオ事業 412万円 (安心安全課)

同報無線の補完的役割を担うために同報無線を受信すると自動起動する防災行政ラジオを配付 (自己負担あり)



家具転倒防止推進事業 100万円 (安心安全課)

災害時の家具の転倒を防ぐために家具転倒防止器具を配付

環境対策

太陽光発電設備設置整備事業 2,208万円 (環境課)

住宅用太陽光発電設備の設置に対し補助金を交付

移動式不法投棄監視カメラ設置事業 190万円 (環境課)

ポイ捨てや不法投棄を未然に防ぐために監視カメラを設置

カラス防除ネット (改良型) 促進事業 64万円 (環境課)

カラスと可燃ごみ袋を効果的に遮断する改良型ネットの導入



福祉・健康

障がい者グループ補助金交付事業 12万円 (福祉課)

障がい者を対象としたボランティア活動実施団体に対し補助金を交付

障がい者福祉施設運営費補助金交付事業 240万円 (福祉課)

障害福祉施設の充実を図るために市内に事業所を開所した社会福祉法人またはNPO法人の運営費の一部に対し補助金を交付

メンタルチェックシステム「こころの体温計」導入・管理事業 15万円 (健康増進課)

こころの状態を気軽にゲーム感覚でチェックできるシステムを市ホームページに掲載

健康知立ともだち21計画策定事業 263万円 (健康増進課)

今後10年の健康づくり施策の進むべき方向と主要な取り組みを示すために計画を策定

食育推進計画策定事業 329万円 (健康増進課)

今後10年の食育を推進し生涯健康で暮らせるまちづくりをめざすために推進計画を策定

歴史・文化

全国山・鉾・屋台保存連合会知立市大会事業 164万円 (文化課)

全国山・鉾・屋台保存連合会の総会、祭屋台等製作技術者研修会、交流会の開催に対し補助金を交付

市史編さん事業 4,530万円 (文化課)

地域の歴史や文化を後世に伝えるために新たな市史の編さん

行財政改革

総合計画策定事業 828万円 (企画政策課)

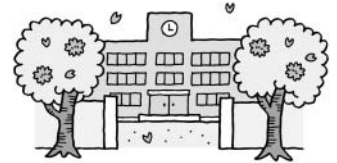
「第5次知立市総合計画」の計画期間終了に伴い、「第6次知立市総合計画」を策定

公共施設のあり方検討事業 480万円 (企画政策課)

公共施設の再配置を検討するために施設の敷地情報、劣化情報、利用情報、コスト情報をまとめた公共施設カルテの作成やコスト分析の実施

学校施設整備基金積立事業 1億6,013万円 (教育庶務課)

学校施設等の整備に必要な財源を確保するために基金へ積立



その他

町内会事務員等雇用補助金交付事業 216万円 (協働推進課)

町内会での事務員等の雇用に対し補助金を交付

スポーツ推進計画策定事業 314万円 (生涯学習スポーツ課)

スポーツ施策をより一層効果的・効率的に推進していくために推進計画を策定

知立駅周辺整備

- ・ 街路新設改良事業 (知立環状線) 1億6,920万円 (都市計画課)
- ・ 知立駅周辺土地区画整理事業 12億9,300万円 (都市開発課)
- ・ 知立連続立体交差事業 6億7,500万円 (都市開発課)
- ・ 知立駅南土地区画整理事業 (調査検討) 460万円 (都市開発課)
- ・ 知立駅北地区市街地再開発事業 4,908万円 (まちづくり課)



平成25年度3月(追加)補正予算

国の補正予算(第1号)に伴い、平成26年度以降に実施予定であった事業を前倒して実施していきます。なお、平成26年度当初予算で計上していた事業費については、補正予算で減額しました。

主な事業

中学校保全事業 4億3,951万円 (教育庶務課)

経年劣化が生じている校舎の長寿命化・安全性の向上を図るために知立南中学校の校舎大規模改修工事を実施

武道場天井等落下防止事業 5,171万円 (教育庶務課)

災害時に武道場の天井等の落下を防止するために市内3中学校の武道場改修工事を実施

小学校屋内運動場改修事業 3,954万円 (教育庶務課)

災害時に屋内運動場の天井等の落下を防止するために来迎寺小学校の屋内運動場天井改修工事を実施